

第12回 川崎市認定相談支援リーダー試験

『受験の手引』

- ※ 川崎市独自の「川崎市認定相談支援リーダー」です。この試験に合格しても、国の主任相談支援専門員になることはできません。
- ※ 今年度からオンラインによるお申込みも可能となりました。詳しくは、本手引をご確認ください。

(受験申込をされる方は、この手引をよく読んで申込手続きをしてください)

受験申込 受付期間	令和5年8月23日(水)から 令和5年9月12日(火)まで(当日消印有効) (郵送の場合、9月13日以降の消印のあるものは、受け付けません)
受験票	令和5年9月20日(水)発送予定
試験日	〔筆記試験〕令和5年10月6日(金) 〔面接試験〕令和5年10月12日(木)
合格通知	令和5年11月15日(水)発送予定



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

はじめに

川崎市認定相談支援リーダーの資格は、川崎市が独自に認定する資格です。

川崎市認定相談支援リーダーは、川崎市が委託する障害者相談支援センターにおいて、障害者福祉に関する豊富な知識及び高度な相談支援技術をもって障害者等の相談に応じるほか、障害者等が安心して暮らせる地域づくり、虐待の早期発見・防止に関する取組み、相談支援専門員への助言・指導等を行う者です。

川崎市では、基幹相談支援センターには、川崎市認定相談支援リーダーを配置することとしています。なお、基幹相談支援センター又は地域相談支援センターに川崎市認定相談支援リーダーを配置した場合は、委託料に「川崎市認定相談支援リーダー資格加算」を算定します。

川崎市認定相談支援リーダーの資格を取得するためには、次の要件を満たす必要があります。

【川崎市認定相談支援リーダー資格を取得するための要件】

- (1) 平成 18 年 4 月 1 日以降に常勤専従の相談支援専門員として相談支援業務に従事した期間が通算して 5 年以上であり、かつ、従事した日数が 900 日以上であること。
- (2) 社会福祉士、精神保健福祉士又は介護支援専門員のいずれかの資格を有していること。
- (3) 川崎市認定相談支援リーダー試験に合格すること。

川崎市認定相談支援リーダー試験は、川崎市認定相談支援リーダーとして必要な知識及び技能について、筆記試験及び面接試験の方法により行います。

目 次

I 試験の概要

1 試験日時・場所	3
2 試験内容	3
3 合否判定	4
4 受験申込	5
5 受験申込後の注意事項	6
6 試験当日の注意事項	8

II 受験資格と受験申込区分

1 受験資格	9
2 受験申込区分	9

III 受験申込に必要な書類等

1 提出書類一覧	10
2 オンラインでのお申込みの場合の提出書類について	10
3 郵送でのお申込みの場合の提出書類について	11

IV 提出書類

1 記入上の注意	12
2 提出書類と記入要領	13

I 試験の概要

1 試験日時・場所

試験形態	試験日・試験時間	試験会場
筆記試験	令和5年10月6日(金) 14時40分～16時00分 ※ 14時15分から入室可能です。 ※ 14時30分から説明を行います。	川崎市総合リハビリテーション 推進センター (川崎市川崎区日進町5番地1 川崎市複合福祉センター2階)
面接試験	令和5年10月12日(木) 午後 ※ 面接は1人あたり20分程度の予定です。 ※ 集合時間は受験票で通知しますので、必ず確認 してください(受験者により集合時間が異なりま す)。	川崎市総合リハビリテーション 推進センター (川崎市川崎区日進町5番地1 川崎市複合福祉センター2階)

※ 筆記試験と面接試験の両方を受験する必要があります。

2 試験内容

(1) 筆記試験(択一式40問 80分)

筆記試験は、次の7種類の課題テキスト等の出題範囲の中から、五肢択一形式で出題します。

【課題テキスト等】

	テキスト名	出題範囲
①	第5次かわさきノーマライゼーション プラン(川崎市, 2021年)	「障害のある人もない人もお互いを尊重しながら共に支え合う自立と共生の地域社会をめざして」(巻頭)から「第6部 第6期障害福祉計画・第2期障害児福祉計画(重点目標・サービス見込量など)」(274ページ)まで
②	ふれあいー障害福祉の案内ー令和4年 度(川崎市, 2022年)	「1 相談の窓口」(1ページ)から「18 介護保険制度」(156ページ)まで
③	障害者相談支援従事者研修テキスト現 任研修編(中央法規出版, 2020年)	「第1章 障害福祉の動向に関する講義」(22ページ)から「第3章 人材育成の手法に関する講義」(138ページ)まで
④	支給決定・相談支援関係業務の手引き (Version 5)(川崎市, 2018年)	「第1部 相談支援の概要」(1ページ)から 「第4部 請求事務」(62ページ)まで

⑤	川崎市障害者虐待対応マニュアル Ver. 3.0(川崎市, 2022 年)	「第 1 章 法の解説・障害者虐待の定義」(1 ページ)から「第 8 章 身体拘束」(76 ページ)まで
⑥	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく指定計画相談支援の事業の人員及び運営に関する基準 (平成 24 年 3 月 13 日厚生労働省令第 28 号、最終改正令和 5 年 3 月 31 日厚生労働省令第 48 号)	「第 1 条(定義)」から「第 31 条(電磁的記録等)」まで
⑦	第 8 期川崎市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画(かわさきいきいき長寿プラン)(川崎市, 2021 年)	「第 5 章 川崎らしい都市型の地域居住の実現」のうち、「取組Ⅱ 地域のネットワークづくりの強化」(101 ページから 118 ページまで)

【事前提出レポート】

テーマ	(1) あなたが実際に担当した、または担当している利用者の事例を一つ選び、それについて紹介してください。(記述にあたり、①本人の希望、②支援ニーズ、③支援課題、④支援目標、⑤多職種・多機関連携、等の事項を必ず含むこと。) (2) (1)の事例に関連する地域課題を挙げ、その地域課題に対してあなたが川崎市認定相談支援リーダーとして、担う役割と解決方法について具体的に述べてください。
用紙と文字数	上記(1)と(2)、両方の内容を入れた上で、指定様式、1,200 字以内 ※ 作成にあたっては、Microsoft Word を使用し、フォントは MS 明朝、フォントサイズは 10 ポイントとしてください。
提出方法	受験申込書と同封の上、提出してください。

3 合否判定

(1) 配点及び合否判定方法

配点は、筆記試験が 1 問 2 点の 80 点満点、面接試験が 60 点満点です。

筆記試験及び面接試験の合計得点(140 点満点)が一定の基準に達した方を合格者とします。

(2) 合格基準点及び正答

合格基準点及び筆記試験の正答は、令和 5 年 11 月 15 日(水)以降、川崎市のホームページ上に掲載します。

4 受験申込

受付期間	<p>令和5年8月23日(水)から令和5年9月12日(火)まで(当日消印有効) (郵送の場合、9月13日以降の消印のあるものは、受け付けません)</p>
申込方法	<p>オンラインまたは、郵送にてお申込みください。 なお、どちらの方法でお申込みいただく場合も、必要書類については、「Ⅲ 受験申込に必要な書類等」をご確認ください。</p> <p>【オンラインの場合】 オンライン手続かわさき (e-KAWASAKI) からお申込みください。<u>申込完了時に表示される申込番号は、控えていただき、受験票を受け取るまで保管してください。</u> (オンライン手続かわさき (e-KAWASAKI) URL) https://lgpos.task-asp.net/cu/141305/ea/residents/procedures/apply/b30e4740-438a-4a82-9752-f377c5d15082/start</p> <p>【郵送の場合】 必要書類を揃えた上で、不着等の事故を防止するため、<u>必ず「簡易書留」で郵送してください。</u>簡易書留の控えは、受験票を受け取るまで保管してください。 <u>普通郵便で郵送し、不着等の事故が生じた場合には、川崎市では責任を負いません。</u> ※ <u>封筒の表に「川崎市認定相談支援リーダー試験申込」と朱書きしてください。</u></p>
申込先	<p>〒210-0024 川崎市川崎区日進町5番地1 川崎市複合福祉センター2階 川崎市健康福祉局総合リハビリテーション推進センター企画・連携推進課 川崎市認定相談支援リーダー試験担当</p>

5 受験申込後の注意事項

① 提出書類の返却	受験申込書等の受付後は、提出書類は一切返却できません。
② 申込書等に不備があった場合	<p>不備のある受験申込書等は、受理できません。オンラインでお申込みいただいた方には電子メールにてその旨をお知らせします。郵送でお申込みいただいた方は、提出書類を返送します。</p> <p>受験申込書類を提出する際には、提出書類チェックシート(12 ページ参照)により、不備がないよう十分に確認してください。</p>
③ 受験票の発送	<p>令和5年9月20日(水)投函予定(郵送)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 受験票は申込者の現住所に郵送します。 ○ 受験票発送後に氏名が変更された場合、受験票の氏名が変更前のものでも、試験当日は既に交付された受験票で受験し、解答用紙には変更後の氏名を記入してください。 <p>※ 令和5年9月25日(月)になっても受験票が届かない場合は、川崎市健康福祉局総合リハビリテーション推進センター企画・連携推進課に電話で問い合わせてください。</p>
④ 氏名・現住所を変更した場合	<p>受験票及び結果通知等は、すべて受験申込書に記載された現住所に郵送します。受験申込後に、「氏名」「現住所」を変更した場合(誤記入を含む)は、速やかに「受験申込書記載事項変更届」(別紙)を郵送にて提出してください。</p> <p>※ 宛先・提出方法は、⑤を参照してください。</p>
⑤ 受験申込後に提出する書類の宛先・提出方法 (④、⑥、⑧)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 宛先(郵送先) <p>受験申込後に提出する全ての提出書類は郵送での提出とし、宛先は次のとおりです。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px;"> <p>〒210-0024 川崎市川崎区日進町5番地1 川崎市複合福祉センター2階 川崎市健康福祉局総合リハビリテーション推進センター 企画・連携推進課 川崎市認定相談支援リーダー試験担当</p> </div>

<p>⑥ 合格発表</p>	<p>令和5年11月15日(水)投函予定(郵送)</p> <p>○ 合格者には、現住所に合格証書を送付します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 受験資格見込みで受験された方は、「実務経験を満たした後」又は「資格要件を満たした後(介護支援専門員資格を取得した後)」、次の書類を提出期限までに郵送にて提出してください。期限までに提出がなかった場合は、<u>受験資格を満たさなかったものとして、この試験は無効となります。</u> <table border="1" data-bbox="531 488 1441 786"> <thead> <tr> <th>見込みの種類</th> <th>提出書類</th> <th>提出期限</th> <th>記載例</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>実務経験(相談支援業務5年以上かつ900日以上)</td> <td>実務経験証明書</td> <td>令和6年4月5日(金)</td> <td>16ページ</td> </tr> <tr> <td>介護支援専門員資格の取得</td> <td>介護支援専門員実務研修修了証明書の写し</td> <td>令和6年8月16日(金)</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>※ 提出先は、⑤を参照してください。</p> <p>○ 不合格者には、その旨を通知します。</p> <p>※ 令和5年11月20日(月)になっても届かない場合は、総合リハビリテーション推進センターに電話で問い合わせください。</p>	見込みの種類	提出書類	提出期限	記載例	実務経験(相談支援業務5年以上かつ900日以上)	実務経験証明書	令和6年4月5日(金)	16ページ	介護支援専門員資格の取得	介護支援専門員実務研修修了証明書の写し	令和6年8月16日(金)	
見込みの種類	提出書類	提出期限	記載例										
実務経験(相談支援業務5年以上かつ900日以上)	実務経験証明書	令和6年4月5日(金)	16ページ										
介護支援専門員資格の取得	介護支援専門員実務研修修了証明書の写し	令和6年8月16日(金)											
<p>⑦ 受験票の保管</p>	<p>試験終了後も、受験票は大切に保管してください。</p>												
<p>⑧ 個人別成績情報の提供</p>	<p>希望者には、以下の要領で成績をお知らせします。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 対象者 受験者本人に限る。 ② 内容 総合得点 ③ 手続き等 合格発表日から令和5年11月24日(金)までに、「個人別成績に関する情報提供申出書」(別紙)に必要事項を記入し、84円切手を貼った返信先明記の定型の返信用封筒を同封し、総合リハビリテーション推進センター宛て郵送してください。(当日消印有効) <p>※ 提出先は、⑤を参照してください。</p> <p>※ 電話、手紙等での申し出はできません。</p>												

6 試験当日の注意事項

(1) 注意事項		
筆記試験 (10月6日)	持参物品	① 受験票 ② 筆記用具(鉛筆、プラスチック消しゴム) ③ 時計機能だけの腕時計のみ認めます(辞書機能付やスマートウォッチは不可)。 ※ アラーム機能は必ず止めておいてください。
	試験会場 入室・退室時刻	① 14時15分～14時30分までの間に入室してください(14時30分から注意事項等の説明が始まります。) ② 遅刻は試験開始後20分まで(15時00分まで)認めます。それ以上の遅刻は認めません。 ③ 試験開始後30分間(14時40分～15時10分)は退室を認めません。
	試験室への入室	① 試験室入口には受験者の座席表が、受験番号により掲示されます。 ② 試験室及びトイレ以外には、立ち入らないでください。 ③ 試験会場では、試験監督員等の指示に従ってください。
	座席	① 試験室内の座席は、机の上に貼り付けられた受験番号を受験票で十分確認してください。 ② 着席後は、試験監督員から受験番号が見えるよう机上通路側に受験票を置いてください。
面接試験 (10月12日)	持参物品	① 受験票 ② 時計機能だけの腕時計のみ認めます(辞書機能付やスマートウォッチは不可)。 ※ アラーム機能は必ず止めておいてください。
	入室時刻	集合時間までに受験者控室に入室してください。 ※ 集合時間については受験票で通知しますので、必ず確認してください。集合時間以降の遅刻は認めません。
	試験室への入室	① 面接の順番が来たら職員が試験室まで誘導しますので、それまでは控室にて待機してください。 ② 受験者控室、試験室及びトイレ以外には、立ち入らないでください。 ③ 試験会場では、試験監督員等の指示に従ってください。
(2) 不正を行った場合について		
試験中の不正行為が判明した場合や、受験申し込みにあたって虚偽又は不正の事実が認められた場合は、その受験を停止又は試験を無効とすることがあります。		

Ⅱ 受験資格と受験申込区分

1 受験資格

受験資格は、次の(1)から(3)のすべてを満たすこととします。

(1) 次のいずれかの実務経験要件に該当すること。

ア 平成18年4月1日から受験申し込み時点までの間に常勤かつ専従の相談支援専門員として相談支援業務に従事した期間が通算して5年以上であり、かつ従事した日数が900日以上であること。

イ 平成18年4月1日から令和6年3月31日までの間に常勤かつ専従の相談支援専門員として相談支援業務に従事した期間が通算して5年以上になる見込みであり、かつ従事した日数が900日以上になる見込みであること。

(2) 次のいずれかの資格要件に該当すること。

ア 受験申し込み時点において、社会福祉士、精神保健福祉士若しくは介護支援専門員のいずれかの資格を有していること。

イ 受験申し込み時点において、令和4年度の介護支援専門員実務研修受講試験に合格していること。ただし、令和6年8月16日(金)までに介護支援専門員実務研修修了証明書(写し)の提出がない場合は、受験資格を満たさなかったものとして、この試験は無効になります。

(3) 今後、川崎市が委託する障害者相談支援センターにおいて勤務する予定であること。

2 受験申込区分

次のいずれかの区分で受験申し込みをしてください。

受験申込区分	対象となる条件	備考
区分1	実務経験要件及び資格要件のいずれも満たしている方	「1 受験資格」の(1)ア及び(2)アに該当する方
区分2	実務経験要件若しくは資格要件のいずれか一方又は両方が見込みである方	「1 受験資格」の(1)イ又は(2)イのいずれかに該当する方

Ⅲ 受験申込に必要な書類等

1 提出書類一覧

該当する受験申込区分ごとに提出書類一覧を縦に見て、「○」がついている書類が必要となります。また、「△」がついている書類は、いずれか一方が必要となります。

必要な書類が提出されない場合は、受験申込を受付できません。

提出書類		受験申込区分		記載例	様式
		区分 1	区分 2		
①	受験申込書	○	○	13 ページ	別紙
②	相談支援従事者研修の修了証書の写し	○	○		
③	実務経験(見込)証明書	○	○	18 ページ	別紙
④	社会福祉士登録証、精神保健福祉士登録証又は介護支援専門員登録証の写し	○	△		
⑤	令和 4 年度介護支援専門員実務研修受講試験に合格したことがわかる書類の写し		△		
⑥	事前提出レポート	○	○	15 ページ	別紙
⑦	提出書類チェックリスト	○	○	12 ページ	別紙

2 オンラインでのお申込みの場合の提出書類について

「1 提出書類一覧」に示すもので、受験申込区分ごとに必要な書類を下記の形式で準備し、申込時にデータにて添付してください。なお、「③ 実務経験(見込)証明書」については、申込時にはデータを添付し、筆記試験当日に原本を提出してください。

提出書類		提出の形式
①	受験申込書	PDF 形式または Excel 形式
②	相談支援従事者研修の修了証書の写し	PDF 形式
③	実務経験(見込)証明書	PDF 形式および紙原本
④	社会福祉士登録証、精神保健福祉士登録証又は介護支援専門員登録証の写し	PDF 形式
⑤	令和 4 年度介護支援専門員実務研修受講試験に合格したことがわかる書類の写し	PDF 形式
⑥	事前提出レポート	PDF 形式または Word 形式
⑦	提出書類チェックリスト	PDF 形式または Excel 形式

3 郵送でのお申込みの場合の提出書類について

「1 提出書類一覧」に示すもので、受験申込区分ごとに必要な書類を準備し、書類一式を郵送してください。

IV 提出書類

1 記入上の注意

受験申込書等提出書類の記入にあたっては、それぞれ記入要領をよく読み、必ずボールペンを使用し、正しく記入してください。

提出書類チェックシート

提出書類が揃いましたら、「提出書類チェックシート」を使用して、不備がないか再度チェックしてください。

(チェックシートは区別にチェック項目が異なります。区分に注意してください。9 ページ参照)

【記載例】

記入方法
参照ページ

「受験の手引き」
12ページ

※整理番号
この欄には記入しないでください。

第12回川崎市認定相談支援リーダー試験
提出書類チェックシート

フリガナ	カワサキ タロウ
氏名	川崎 太郎

受験申込書提出用の封筒に入れる書類等を太枠の中にチェックしてください。
また、この「提出書類チェックシート」は、受験申込書類と一緒に提出してください。

受験者記入欄

該当するいずれかの受験資格にチェックしてください

	区分1	区分2
チェックの方法 <input type="checkbox"/> 欄に✓点でチェックしてください。	✓	<input type="checkbox"/>
いままず務れ登も満要件たし及び資格要件の	✓	<input type="checkbox"/>
同件送の務みい登であれ要るか件方一方しくはは両方方が要	<input type="checkbox"/>	✓

左の太枠の中のみに入力してください。

※ この下の欄は、総合リハビリテーション推進センターの使用欄ですので記入しないでください。

↓

	氏名	写真	見込
あり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
あり	氏名		
あり	氏名	証明印	見込
あり	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
あり	氏名		
あり	氏名		
あり	氏名	字致	

	あり	あり
① 受験申込書	✓	<input type="checkbox"/>
② 相談支援従事者初任者研修及び相談支援従事者現任の修了証書の写し	✓	<input type="checkbox"/>
③ 実務経験（見込み）証明書	✓	<input type="checkbox"/>
④ 社会福祉士登録証、精神保健福祉士登録証又は介護支援専門員登録証の写し	✓	<input type="checkbox"/>
⑤ 令和4年度以前の介護支援専門員実務研修受講試験に合格したことがわかる書類の写し	<input type="checkbox"/>	あり
⑥ 事前提出レポート	✓	<input type="checkbox"/>

※ 該当する受験資格に必要な書類以外は提出しないでください。
必要な書類が提出されていない場合は、受験申し込みを受け付けることができません。

2 提出書類と記入要領

(1) 第12回川崎市認定相談支援リーダー試験受験申込書 (指定様式：別紙)

【記載例】

記入方法
参照ページ

「受験の手引き」
13ページ

※整理番号
この欄には記入しないでください。

第12回川崎市認定相談支援リーダー試験受験申込書

	フリガナ カワサキ	タロウ	<small>写真欄 この欄に必ず写真を貼ってください。 ・3cm×3cm ・上半身、正面向き、脱帽 ・6ヶ月以内撮影 ・写真裏面に氏名を記入すること。</small>
氏名	川崎	太郎	
生年月日	<input checked="" type="checkbox"/> 昭和 <input type="checkbox"/> 平成	56年12月03日	
書類送付先	郵便番号	146 0091	
	フリガナ	トウキョウト オオタク ウノキ ○○マンション	
現在勤務している職場	現住所	東京 大田区鶴の木1-2-3 ○○マンション○号室	
	法人名	社会福祉法人○○福祉会	
	事業所等の名称	地域相談支援センター○○	
	職種	相談支援専門員	
現在勤務している職場	事業所等の郵便番号	210-0004	
	フリガナ	カナガワケン カワサキシカワサキクミヤモトチョウ	
	事業所等の住所	神奈川県川崎市川崎区宮本町1	
	電話番号	044-200-0000	FAX番号 044-200-0001
受験申込区分	区分1	保有資格 <input type="checkbox"/> 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 精神保健福祉士 <input type="checkbox"/> 介護支援専門員	
	区分2	相談支援の実務経験	期間 年 月 日 従事日数 日
		保有資格 <input type="checkbox"/> 社会福祉士 <input type="checkbox"/> 精神保健福祉士 <input checked="" type="checkbox"/> 介護支援専門員	
	見込の場合	令和4年度 神奈川県 介護支援専門員実務研修受講試験合格	
区分3	実務経験 (※修了後) <input checked="" type="checkbox"/> 確定 <input type="checkbox"/> 見込	確定の場合に申し込み時点までの期間・従事日数を、見込の場合は令和6年3月31日時点での期間・従事日数(見込)を記入してください。(し)	期間 5 年 7 ヶ月 従事日数 1,234 日

上記により、川崎市認定相談支援リーダー試験を受験したいので申し込みます。
相談支援従事者研修の修了及び実務経験について、関係部署等へ照会し確認することに同意します。
令和5年8月31日

氏名 川崎 太郎

【記載上の注意】

- ㊦ 「氏名」欄は、住民票等に記載されている氏名を楷書で丁寧に記入し、必ずフリガナを付けてください。なお、新旧字体については、普段使用している氏名の字体で記入してください。
- ㊧ 「生年月日」欄は、元号を✓点でチェック☑し、年月日には該当する数字2桁(例：1の場合は『01』)で記入してください。
- ㊨ 「写真欄」は、写真(横3cm×縦4cm、上半身、正面向き、脱帽、6ヶ月以内に撮影したもの)を貼ってください。なお、オンラインでの提出の場合は、Excelに画像データを挿入してください。また、郵送での提出の場合は、写真裏面に氏名を記入してください。
- ㊩ 「書類送付先」欄は、受験者の現住所や勤務先など、受験票や合否の通知送付を希望する書類送付先を記載してください。必ずフリガナを付けて、市(区)町村名、番地(アパート等の場合は、名称、室名)、〇〇様方まで正確に記入してください。
- 受験票及び試験の結果通知等はすべてここに記載された書類送付先に郵送しますので、記入が不正確だと郵便物が届かず、受験できなくなる場合があります。
- ㊪ 「受験申込区分欄」は、該当する区分をよく確認し(9ページ参照)、右欄の㊫又は㊬のうち、今回受験を申し込む区分を1か所だけ✓点で必ずチェック☑し、必要事項を記入してください。
- ㊭ 受験申込書の作成日及び氏名は、ボールペンで署名してください(押印は不要です)。

(2) 事前提出レポート (指定様式)

事前提出レポートの詳細は4ページを参照してください。

【記載例】

第12回川崎市認定相談支援リーダー試験			
事前提出レポート指定様式			
ア 所 属		地域相談支援センター〇〇	
イ 氏 名		川崎 太郎	
●レポート課題 あなたが実際に担当した、または担当している利用者の事例を一つ選び、それについて紹介してください。			
●記載方法 事前レポート課題は、「1 基礎情報」と「2 事例紹介」に分けて記載していただきます。「2 事例紹介(1)」には必ず①から④の事項を内容に含め、わかりやすく整理してください。「2 事例紹介(2)」では、(1)の事例に関連した地域課題を挙げ、「川崎市認定相談支援リーダーとしてその地域課題にどのように関わり、解決していくか」について具体的に述べてください。			
●記載する際の留意事項			
①文字数 「2 事例紹介」は(1)と(2)両方を合わせて1,200字以内としてください。			
②フォントサイズ Microsoft Wordを使用し、フォントは「MS明朝、10ポイント」としてください。			
③個人情報の保護 氏名や居住地、その他本人に関わるあらゆる情報について、個人が特定されないように倫理的配慮を十分に行ってください。			
1 基礎情報			
利用者本人の年代	歳代	性別	
障害または疾患名			
家族構成 (ジェノグラム) ※年齢を記載する場合は〇歳代としてください。 ※手書きによる記載も可能とします。		社会関係図 (エコマップ) ※手書きによる記載も可能とします。	
事例のタイトル			

2 事例紹介

(1) あなたが実際に担当した／している利用者の事例を一つ選び、それについて紹介してください。

※記載にあたり、①本人の希望、②支援ニーズ、③支援課題、④支援目標、⑤多職種・多機関連携、等の事項を必ず含めてください。

(2) (1)の事例に関連する地域課題を挙げ、その地域課題に対してあなたが川崎市認定相談支援リーダーとして、担う役割と解決方法について具体的に述べてください。

ウ

(1)と(2)を合わせた文字数

1,125 字

【記載上の注意】

- ア 所属機関名（現在勤務している職場）を記載してください。
- イ 氏名を記載してください。
- ウ (1)と(2)を合わせた文字数を記載してください。

(3) **相談支援従事者研修の修了証書の写し**

受験申し込み時点までに受講した障害者ケアマネジメント従事者研修(平成 17 年度以前に実施したもの)、相談支援従事者初任者研修及び相談支援従事者現任研修の修了証書の写しをすべて提出してください。

川崎市内の指定一般相談支援事業所、指定特定相談支援事業所又は指定障害児相談支援事業所(障害者相談支援センターを含む)において相談支援専門員として勤務している方も、相談支援従事者研修の修了証書の写しを提出してください。

(4) **実務経験(見込)証明書** (指定様式：別紙)

常勤かつ専従の相談支援専門員として相談支援業務に従事した期間が通算して5年以上であり、かつ従事した日数が900日以上であることを証明する「実務経験(見込)証明書」を提出してください。

ただし、令和5年8月1日時点で川崎市内の指定一般相談支援事業所、指定特定相談支援事業所又は指定障害児相談支援事業所(障害者相談支援センターを含む)において相談支援専門員として勤務している方で、すでに川崎市に提出している実務経験(見込)証明書で上記の実務経験を満たしていることが確認できる場合は、指定様式(別紙)に代えて当該実務経験(見込)証明書の写しを提出することができます。

※ 受験を申し込む方へ

- 1 実務経験証明書(指定様式：別紙)は、相談支援事業所を運営する法人の理事長や管理者等の証明権限を有する代表者から発行されたものを必ず提出する必要があります。
- 2 複数の実務経験で受験資格のある方
 - 1 か所の実務経験では従業期間が不足する方で、過去にその他の実務経験があり、その実務経験を合算することで受験資格を満たせば受験申し込みができます。

この場合には、実務経験ごとに、それぞれの勤務先(証明権限を有する代表者)で作成された実務経験証明書が必要となります。
- 3 証明を受ける受験者は、証明書の作成者(証明権限を有する代表者)に必ずこの「受験の手引」の実務経験証明書にかかる部分(受験資格及びこの証明書の作成要領等)を示してください。

※ 相談支援事業所の方へ

- 1 受験申込時(証明書作成時)に受験資格に必要な従業期間を満たさない場合は、これを満たす見込みの日までを記入してください(例えば、令和6年3月31日に受験資格を満たす予定がある場合は、令和6年3月31日までの従事予定分を含めた内容の証明書を作成してください)。
- 2 証明印を押す前に、必ず証明内容の確認をしてください。
- 3 相談支援事業所は、この写しを保存してください。

【記載例】

記入方法 参照ページ	「受験の手引」 18ページ
---------------	------------------

第12回川崎市認定相談支援リーダー試験

ア 実務経験（見込）証明書

イ 令和 年 月 日

所在地

ウ 名称

代表者氏名

印

エ

電話番号

下記の者の相談支援に係る実務経験は、以下のとおりであることを証明します。

オ 氏名	(生年月日 年 月 日)
現住所	
相談支援事業所名	
カ 相談支援 従事期間	年 月 日 ~ 年 月 日 (年 月間)
キ 上記のうち業務に 従事した日数	日

- (注) 1 「相談支援従事期間」欄は、実務経験被証明者が常勤かつ専従の相談支援専門員として相談支援業務に従事した期間（見込においては相談支援業務を行うと見込まれる期間）を記入すること。（産休・育休・療養休暇や長期研修期間等は業務期間となりません）
- 2 「上記のうち業務に従事した日数」欄は、相談支援従事期間 の間で、実際に相談支援業務に従事した日数（見込においては相談支援業務を行うと見込まれる期間）を記入すること。
- 3 見込証明でない場合は、表題の（見込）を二重線で消すこと。
- 4 証明内容を訂正する場合は、二重線で消した上、証明者（代表者）の印を捺すこと。

【記載上の注意】

- ㊦ 見込証明でない場合は、表題の「(見込)」を二重線で消してください。
- ㊧ 証明書を作成した日を記入してください。
- ㊨ 「所在地」、「名称」、「代表者氏名」、「電話番号」欄には、法人名(管理者等の証明の場合も必ず記入)、役職名を必ず記入してください。(ゴム印可)
- ㊩ 証明印は、必ず証明権限を有する代表者の職印を使用してください。
- ㊪ 「氏名」、「生年月日」欄は、受験申込者の氏名・生年月日を記入してください。結婚等で現在の姓と異なる場合は、原則として現在の姓を記入してください(現在の姓に(旧姓〇〇))と併記しても支障ありません。
- ㊫ 「相談支援従事期間」欄は、受験申込者が常勤かつ専従の相談支援専門員として相談支援業務に従事した期間(見込においては相談支援業務を行うと見込まれる期間)を記入してください。ただし、産前産後休業・育児休業・療養休暇や長期研修期間等は業務期間となりません。
- ㊬ 「上記のうち業務に従事した日数」欄は、「相談支援従事期間」の間で、実際に相談支援業務に従事した日数(見込においては相談支援業務を行うと見込まれる期間)を記入してください。

個人情報保護

受験申込の際に取得した個人情報は、試験業務のみに利用します。

< お問い合わせ先 >

【障害者相談支援センター事業に関すること】

川崎市健康福祉局地域包括ケア推進室 障害者相談支援担当

〒210-8577 川崎市川崎区宮本町1番地

(TEL) 044-200-3945

(FAX) 044-200-3926

【川崎市認定相談支援リーダー試験に関すること】

川崎市健康福祉局総合リハビリテーション推進センター企画・連携推進課

〒210-0024 川崎市川崎区日進町5番地1 川崎市複合福祉センター2階

(TEL) 044-200-3197

(FAX) 044-200-3974